

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年8月31日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	魚沼市	代表者名	市長 内田 幹夫		
担当者部署	総務政策部	連絡先電話番号	025-792-1425		
担当者役職	係長	担当者氏名	五十嵐 誠	連絡先E-mail	
住所	9468601 新潟県魚沼市小出島910				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山澤 浩幸
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	本市のような小規模な自治体でどのように優先順位を付けて取り組めばよいか、という観点で本市の実態をよく聞き取った中でアドバイスをいただけたため。
アドバイザー への要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年8月30日	13時30分	17時00分	15	195
3-2. 派遣場所	会場名	魚沼市役所本庁舎		最寄駅	JR小出駅
	所在地	新潟県魚沼市小出島910		最寄駅からの交通手段	タクシー
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・魚沼市ICT推進計画の期間終了により計画の評価方法や今後のつなげ方が正しいのか不明。魚沼市の情報化計画等の方針が未定。 ・自治体DX推進計画(及び手順書)を受け、どのように進めるべきか不明。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・三条市の情報化について、課題をどう捉えて、どう進めて来たかをお聞かせいただき、魚沼市の今後の情報化について課題の捉え方と進め方を支援を受けた職員で共有したい。 ・支援を受けた職員が、なぜDX推進に取り組むのかといった基本的なことから具体的な取組方法を理解し、魚沼市におけるDX推進を考える機会としたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①官民データ活用推進計画及び自治体DX推進計画を踏まえ、情報化政策の進め方について ②自治体DX推進計画の全体と項目別の進め方、考え方について ③自治体セキュリティクラウド及びガバメントクラウドと本市のセキュリティ対策について ④今回の指導を市役所内へどう展開していくべきか	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・魚沼市ICT推進計画に続く計画策定の必要性を理解した。 ・自治体DX推進計画(及び手順書)の内容をより理解し、本市が取り組むべき課題が明確になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回はDX担当課の課員を対象としていたが、実際に出席したのは情報システム担当の係員2名に留まった。庁内の展開については、次回以降の課題となる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 参加2名であり、アンケートを実施するまでもないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

